

平成31年3月期 第3四半期決算短信（非連結） 補足資料

株式会社ヒップ 2019年2月6日

2019年3月期 第3四半期 決算概要（非連結）

技術者数・稼働率・稼働人員・技術料金が前年同期を上回って推移し、売上高は前年同期比4.9%の増収。営業利益は同25.8%の増益、経常利益は同25.9%の増益、四半期純利益は前期に特別利益（子会社株式売却益183百万円）を計上している影響もあり、同18.1%減少。

	2018年3月期 第3四半期（実績）		2019年3月期 第3四半期（実績）		前年同期比	
	金額 （百万円）	構成比 （%）	金額 （百万円）	構成比 （%）	増減額 （百万円）	増減率 （%）
売上高	3,853	100.0%	4,042	100.0%	+188	+4.9%
営業利益	341	8.8%	428	10.6%	+87	+25.8%
経常利益	339	8.8%	427	10.6%	+88	+25.9%
四半期純利益	356	9.2%	291	7.2%	64	18.1%

2018年3月期では2017年6月7付にて子会社の全株式譲渡を実施したことに伴い、特別利益に子会社株式売却益183百万円を計上しております。

上記の業績予想は、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますので、予想に内在する不確定要因や、今後の事業運営における状況の変化等により、実際の業績は上記に記載した予想数値と異なる場合がありますことをご了解ください。

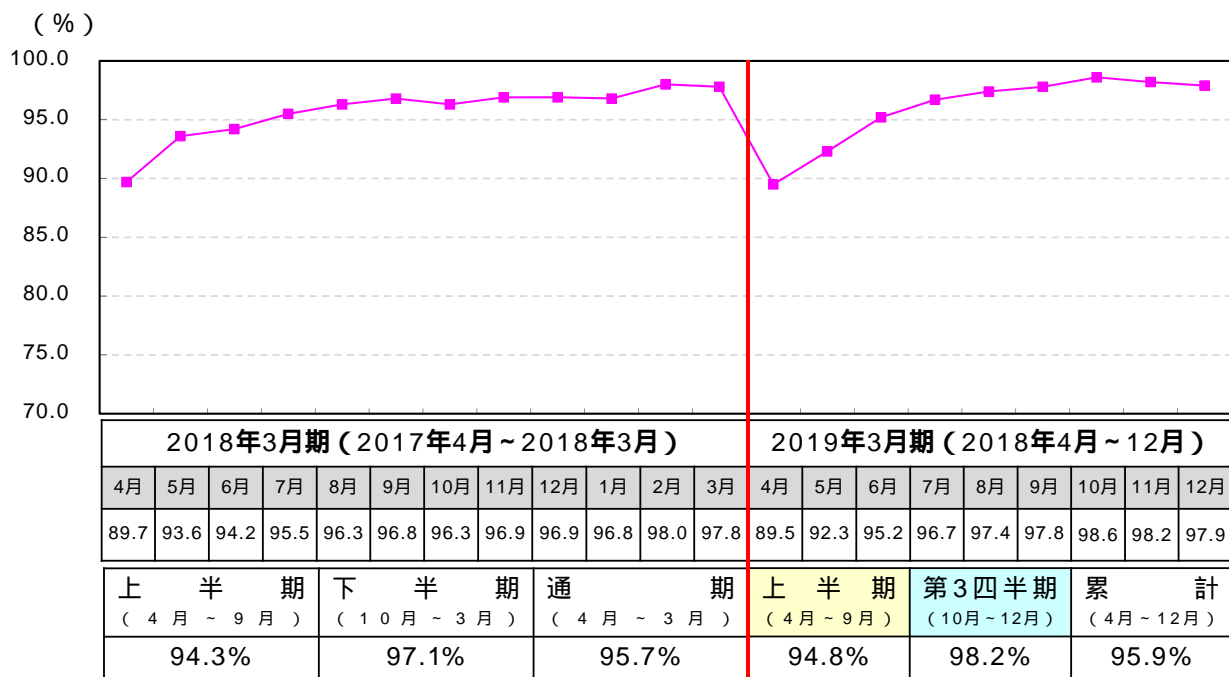
主要指標対前年度比較

- ・稼働率 ・ 新卒を含めた技術者の早期稼働が進み、前期同期比0.8 p 増。
- ・技術料金 ・ 適正レート確保の推進を継続し、前年同期比122円/H増。
- ・稼働時間 ・ 大手企業を中心に時間外労働が抑制傾向。前年同期比0.06H減少。
- ・技術者数 ・ 厳しい採用環境の中、積極的な採用と定着率向上に努め、前年同期比18人増。

	2018年3月期 第3四半期	2019年3月期 第3四半期	前年同期比
稼働率	95.1%	95.9%	+0.8 p
技術料金	3,767円/H	3,889円/H	+122円/H
稼働時間	8.97H/人・日	8.91H/人・日	0.06H/人・日
期末技術者数	703人	721人	+18人

技術料金 (1時間当たりの技術料金) = アウトソーシング事業売上高 / 総稼働時間

稼働率推移 (2017年4月 ~ 2018年12月)



稼働率 (%) = 稼働技術者数 / 技術社員総数

通期業績予想は高水準の稼働率や技術料金の上昇傾向は継続が見込まれるものの、人材獲得競争が激化しており、技術者確保のための施策や、社員満足度向上へ向けた福利厚生の実施、社員への還元等を展開していく方針であり、期初予想から変更なし。

	2018年3月期 (実績)		2019年3月期 通期予想		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前期比増減率 (%)
売上高	5,119	100.0	5,326	100.0	+4.0
営業利益	411	8.0	424	8.0	+3.0
経常利益	409	8.0	421	7.9	+3.1
当期純利益	419	8.2	284	5.3	32.2

上記の業績予想は、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますので、予想に内在する不確定要因や、今後の事業運営における状況の変化等により、実際の業績は上記に記載した予想数値と異なる場合がありますことをご確認ください。

本資料は、当社の企業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2019年2月6日現在のデータ等に基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し、または、約束するものではなく、今後、予告なしに変更されることがありますので予めご了承ください。

本資料に関するお問い合わせ先

総務部 IR担当

〒220-0003 横浜市西区楠町8-8

TEL 045-328-1000

FAX 045-321-9111

E-mail ir@hip-pro.co.jp

URL <https://www.hip-pro.co.jp>